

既存クラスアコライトがモンクに転職?

神を奉るに当たり、教理を重視してそれに伴う精神的な能力を使用するプリーストとは違い、実践を重視して行動に先んじるモンクたちは、肉体の鍛練を極度に高めて、それにより強大な肉体的な武力を持つようになった。自身の体内に流れる気を活性化して、表面に表れるように見えるように作り出すことができる気弾は、モンク自身がスキルを使用する時、必須に作らなければならないモノであり、彼らの鍛練された拳は、他の者の刃物や棒と渡り合う破壊力を備えている。